

埼玉県教育の振興に関する大綱  
埼玉県教育振興基本計画

「豊かな学びで未来を拓く埼玉教育」

- 確かな学力の育成
- 豊かな心の育成
- 健やかな体の育成
- 自立する力の育成
- 多様なニーズに対応した教育の推進

【校訓】 人間として優れ 学力体力に勝る

【基本理念】 時を守り 場を清め 礼を正す

【学校教育目標】 学び 磨き 鍛える

【目指す学校像】 笑顔 感動 高き志のある元気で歌声の響く学校

【目指す生徒像】 自ら考え判断し 自他を認め合い 高め合う生徒

【目指す教師像】 生徒の心に寄り添い 生徒の輝きを引き出す教師

秩父市教育大綱

「ともに生きる力を培い、自立した人間を育む教育」

秩父市学校教育推進プラン

「秩父市の未来を担う人材の育成」

- 確かな学力と自立する力の育成
- 豊かな人間力と健やかな体の育成
- 秩父ならではの特色ある教育活動の推進

校内研修テーマ

話し合い活動による生徒一人一人が輝く学校を目指して  
～学級会を中心とした生徒の可能性を引き出す学級経営～

- 第1学年目標 協調・努力・向上 ○同じ目標に向かって協力できる ○粘り強く取り組むことができる ○励まし支え合える
- 第2学年目標 前へ ○何事にも「本気」で取り組む生徒○心やさしく「素直」な生徒○自ら判断し「主体的」に行動する生徒
- 第3学年目標 拓く未来・輝く個性・響く歌声 ○「未来」を見据え、自ら動く学年 ○「勇気」を出して、自分を表現する学年 ○「歌声」で響き合う学年

今年度の重点

重点目標Ⅰ【知】個に応じた学習指導の推進

- 主体的・対話的で深い学びの視点による授業改善
  - 一中スタンダードに基づく授業実践
  - ICT 機器の効果的な活用
  - 読解力・表現力の育成
- 学習事項の確実な定着とその見届け
  - 単元ごとに学習事項の定着を確認し、反復できる取組の充実
  - 一中ノートの活用による家庭学習習慣の確立と質の向上
  - 補助教材の精選（有効性、経済的負担を考慮）

重点目標Ⅳ【信】家庭や地域に信頼される学校づくりの推進

- 学校教育活動の積極的な情報発信
  - 各種たより、ホームページなどによる積極的な情報発信
  - 学校公開等による開かれた学校づくりの推進
  - 教育相談体制の確立と相談窓口の周知
- 地域の教育力の積極的な活用
  - 学校運営協議会やPTA・おやじの会との連携
  - 校区小学校やひまわり教室など関係諸機関との連携
  - 民生委員・児童委員協議会や更生保護女性会等との連携

重点目標Ⅱ【徳】心豊かな生徒の育成

- 自他を大切にす生徒の育成
  - 道徳科の時間を核とした道徳教育の充実
  - 人権教育の推進と定期的ないじめアンケートの実施
  - 特別支援教育の充実
- 積極的な生徒指導の推進
  - 生活指導の充実（挨拶・無言膝つき清掃、月別生活目標等）
  - 支持的風土を大切にす学年・学級づくりの推進
  - 教育相談委員会の充実

重点目標Ⅴ【安】危機管理・事故防止の徹底

- 危機管理体制の整備・充実
  - 不審者侵入防止対策など危機管理マニュアルの更新
  - 各種救命講習会や防災訓練などの計画的な実施
  - ヘルメット着用など自転車安全利用5則の推進
- 教職員の服務規律及び不祥事防止の徹底
  - 不祥事防止研修プログラムの活用（定期的な短時間による研修の実施）
  - 定期的な短時間による研修の実施
  - 会計事故の防止（支払い方法の事前確認や複数の目によるチェック）

重点目標Ⅲ【体】心身を鍛える生徒の育成

- 体育的活動の充実による体力向上の推進
  - 授業、体育的行事の充実
  - 部活動の地域展開へ向けたスムーズな移行
  - 新体力テストの活用
- 基本的生活習慣の確立と健康管理への意識向上
  - 「早寝・早起き・朝ご飯」など基本的生活習慣の励行
  - 生徒会活動等による健康・安全への意識向上
  - 学校保健委員会の充実

重点目標Ⅵ【働】働き方改革の推進

- 出退勤管理システムによる在校時間の把握
  - 1か月の時間外在校等時間 45時間以内とする県目標の共通理解
  - 年間の時間外在校等時間 360時間以内とする県目標の共通理解
  - 勤務状況の的確な把握による指導・助言
- 校務の見直し等による業務改善
  - 業務改善検討会議の開催と改善案の提言
  - 効率化・縮小・廃止の視点での業務の見直し
  - 週28時間授業の確実な実施と日課の工夫・改善



体育祭



文化合唱祭



修学旅行（3年）



環境体験宿泊学習（2年）



校外学習（1年）



地元企業によるキャリア教育